



2023.5月号

編集者:友成

## 猫も糖尿病になるんです！

### ? そもそも糖尿病とは?

インスリンが足りない、もしくは正常に働かないことにより血液中の糖が増えます。血糖値が高すぎる状態が続くと、おしっこの中に糖分が漏れ出てしまいます。この状態を**糖尿病**と言います。

糖尿病になると脱水を起こしたり、食べているのに痩せてきたり、さらに悪化すると**寝たきりの状態**になってしまう恐ろしい病気です。

インスリンとは、血液の中の糖をエネルギーに変えて糖を下げる唯一のホルモンのことによ!



### 猫の糖尿病のサイン

- お水をたくさん飲む
- おしっこが多い
- 食べているのに痩せてくる
- 毛づやが悪くなる

### 予防

- 肥満を防ぐ
- ストレスの軽減
- 病院での定期検査



今回は糖尿病をテーマにしました。

ワンちゃんと違い猫ちゃんの糖尿病は生活次第で予防できることが多いので、これをきっかけにごはんや生活スタイルを見直してみるきっかけになればと思います

糖尿病の原因のひとつである肥満はごはん次第でかなり変わってきます。

「うちの子ちょっとぽっちゃりかも?」と思ったらカロリーが低めのご飯に変えてみたり、今のご飯の量を少し減らしてみたりと簡単に工夫ができることが多いです。

最大の特徴は猫は治療や管理が上手くいけば完治まではいきませんが、症状が治まることがあります

予防できる病気だからこそ、みなさんも一度わが子の体形・体重をチェックしてみてください!

### 肥満

肥満状態になると、糖分を細胞に取り込む役割をしているインスリンの働きが鈍くなるため、糖尿病を発症する可能性があります

### 膵炎

膵炎は膵臓が破壊されてインスリンが作られなくなったり、激しい炎症が起こってインスリンの働きが悪くなることで糖尿病になります

### 不適切な食事・環境

猫は肉食動物なので低タンパク質・高炭水化物などの食事を続けていると✖  
ストレスで血糖値が上がりやすいのも原因です

### 原因

### 性別・年齢

- 去勢したオス猫
- 7~10歳以降



### 食事

糖尿病用の療法食に切り替える  
…高たんぱく・高繊維・低炭水化物

△半生フードは砂糖を使用しているので✖



### 治療

### インスリン注射

体内の足りなくなったインスリンを注射で補う

